



# 金谷川小だより

かなやがわ小フランドの創造

令和3年 7月19日

No.12

児童数 75名

校長 宍戸 与一

## 有意義な夏休みに

昨年度は、例年より短い夏休みでした。今年の夏休みも、コロナ禍の影響で以前のような夏休みとはならないと思います。それでも、家族と過ごした夏休みの思い出は、貴重な財産になるはずで。旅行やイベントといった特別なことではなく、家庭での手伝いやふれあい、何気ない会話なども大切にしてほしいと思います。

子どもが感じる時間の長さや大人のそれとは違いがあるそうです。時間を体感する長さが、大人と子どもでは異なるというのです。子どもは様々なものに興味を示し、不思議に思い、疑問に感じ、いろいろと考える時間が大人よりも長いので、時間が過ぎ去る感覚が大人より遅いということです。

夏休みは、子どもが家庭で過ごす時間が増えます。なかには、早く学校が始まればいいのと思う保護者もいるかもしれませんが（笑）、子どもの興味・関心、疑問とうまく向き合い、保護者にとっても、あっという間に終わる夏休みになればいいなと思います。楽しい時間は、すぐに過ぎ去るので。す。



## 一人一人の成長を振り返って

制限の多い中、1学期74日間、子どもたちは本当によく頑張りました。

子ども自身が何かの壁にぶつかり、自らの力で乗り越えることはとても大切です。その時、大人や周りの友達がその子の背中を少し押してあげたり、支えてあげたりすることで、その壁を乗り越える経験を味わうことができるのだと思います。学校生活では、子どもたちにとってそれぞれの壁があります。その壁に向かって安心して取り組める環境を作り、取り組んだ努力を認め、励まし、一人一人の一步に共に喜び合える金小を目指していきます。

目に見える子どもの力、目には見えないけれど成長している子どもの力を、しっかりと見取り、自信として返していけるよう、これからも一日一日を大切にしていきます。

保護者の皆様、地域の皆様、本校の教育活動に今後ともご理解、ご協力をよろしくお願い致します。



## 交通事故根絶

先月、千葉県にて、下校途中の小学生の列にトラックが衝突し、5名が死傷する痛ましい事故が発生しました。お子さんを大切に育ててこられたご家族の思いは想像を絶するものがあります。

学校では、改めて交通安全指導をしました。ご家庭でも、道路の歩き方などお子様と再度確認していただきますようお願いします。

### 【指導内容】

- ◎ 横断歩道では運転手に気付いてもらえるように手を挙げる。
- ◎ 歩道は1列で歩く。



※ なお、危険個所、至急対策が必要な個所等がありましたら、是非ともご連絡ください。